

土木現場見学会を終えて

富山県立桜井高等学校
土木科 2 年 清水 優雅

今回、入善海岸で行われていた離岸堤、副離岸堤の工事を見学に行きました。しかし、見学日当日は波も高く、作業は行われていませんでした。しかし、工事は順調に進んでいるとのことでした。みんなは工事を見たがっていたので残念でした。

以前、僕はインターンシップで訪れたことがあった場所でした。そのときは潜水土さんたちが捨て石均しを行っていました。そのとき潜水土さんたちが仕事をしておられる船の上に乗せていただきました。とても貴重な体験ができたと思います。

僕は将来、公務員になりたいと思っています。今回は国土交通省の黒部河川事務所のお話も聞かせていただくこともできました。たくさんの事業を行っておられ、河川や海岸といった分野で人々のために活動しておられました。また、新川地区のことについてたくさん教えていただきました。扇状地のことや海岸、河川の成り立ちいきさつについてなどを教えていただきました。

今回の現場見学で学んだことは、国土交通省の仕事内容や国の機関としての立場です。北陸地方整備局についてもたくさんのお話を聞かせていただきました。工事を行っていた飯作組の方からはたくさんのお金と時間をかけて離岸堤、副離岸堤の工事作業を行っていると聞かせていただきました。全てが、人々の生命や財産を守るためだと言っておられました。その言葉を聞いてとても感動しました。自分もいつかその立場に立ちたいと強く思いました。また、改めて公務員になり、地域に貢献したと思いました。